

■セメント製品※比CO₂排出量削減率商品トップ5 (2023年度実績)

デザインブロック	ランキング	商品名	セメント製品比削減率
	1	ウルトラC126	62.5%
	2	ウルトラC150	61.5%
	3	スマートC120	61.3%
	4	スクエアC150	61.3%
	5	スクエアC120	61.0%

擁壁	ランキング	商品名	セメント製品比削減率
	1	スクエアC・型枠	57.6%
	2	スマートC・型枠	56.7%
	3	RECOM フラット150	50.3%
	4	RECOM フラット180	49.2%
	5	RECOM フラット200	48.9%

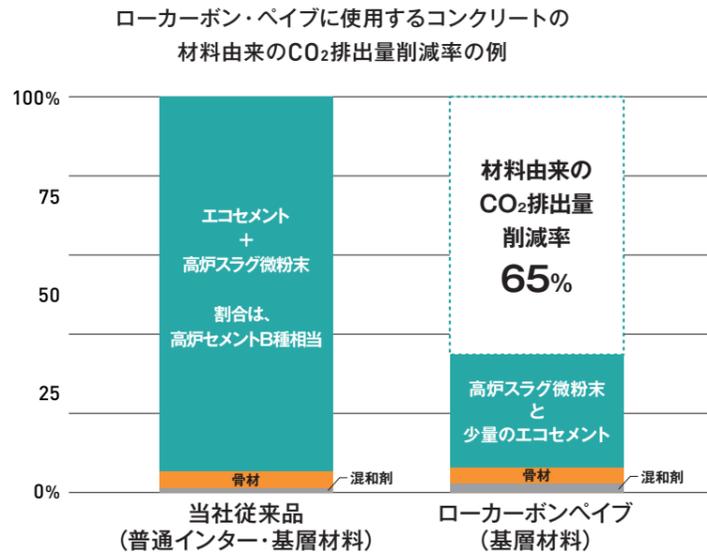
インターロッキングブロック	ランキング	商品名	セメント製品比削減率
	1	パラレル・透水性60	48.5%
	2	シャビー80	48.3%
	3	オールラウンドペイブ・透水性80	47.7%
	4	誘導サポートペイブ透水性60	47.5%
	5	オールラウンドペイブ・透水性60	46.9%

※：産業連関表ベースの排出原単位より算出。

2025 New Line UP 2025年夏発売

ローカーボン・ペイブ

CO₂排出量を65%削減(当社比)した「低炭素型」インターロッキングブロック
高炉スラグ微粉末とエコセメントを使用。



《 エスビックのカーボンニュートラル 》

未来を積み上げよう
エスビックのSDGs



エスビックは2030年までに
CO₂排出量の50%削減※を目指します!!

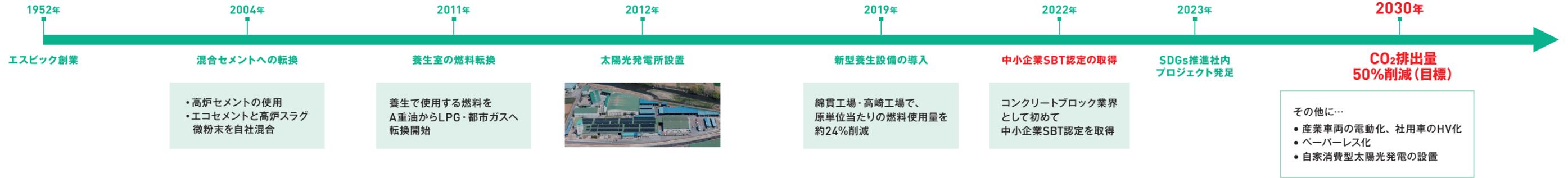


コンクリートブロック業界初!
中小企業SBT認定を取得



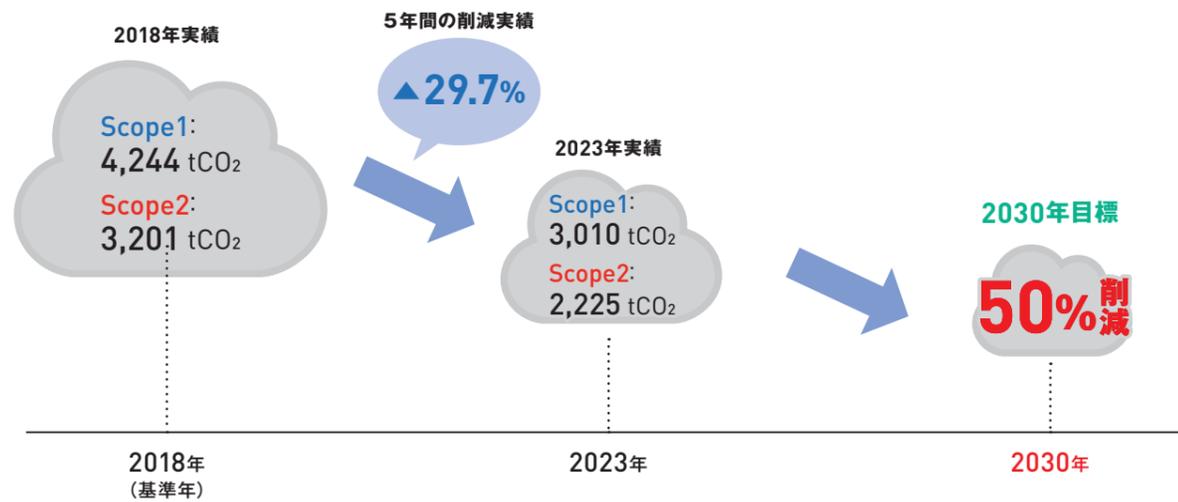
エスビック(株)は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

環境に対するエスピックの歩み



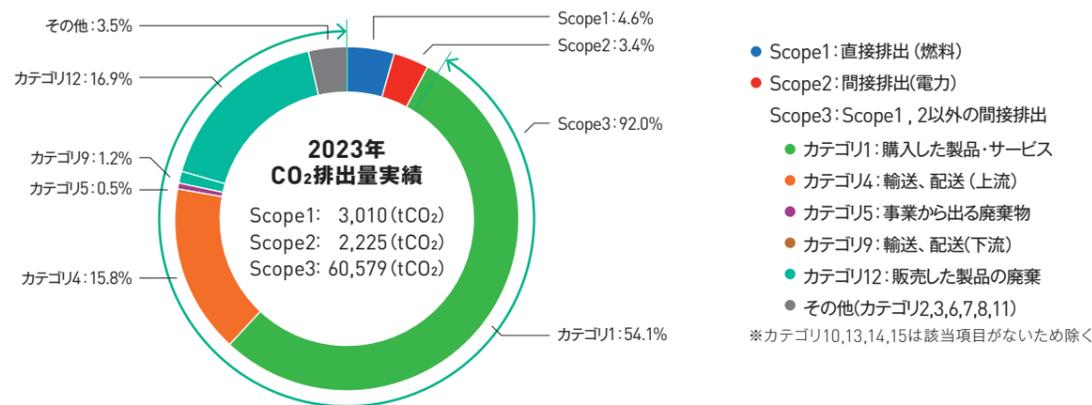
2030年までにCO₂排出量の50%削減※を目指します!!

※2018年度比



エスピックは2022年に中小企業SBT認定を取得しました。
 中小企業SBTで削減目標となるのはScope1・Scope2で排出されるCO₂です。
 Scope3についても削減を目指します。

2023年のCO₂排出量実績



CO₂排出量削減への取り組み

① 燃料使用の効率化・電力の置き換えの推進 (Scope1・Scope2)

- ・コンクリートブロック養生の効率化、及び燃焼効率のよい燃料の使用 (LPG・都市ガス)
- ・自社工場(つくば工場)に自家消費型太陽光発電システムを設置。使用電力の約15%は太陽光発電による電力で供給。
- ・営業社用車34.6%をHV、フォークリフト24.0%をEV化。(2024年9月現在)
- ・電力によるCO₂排出量ゼロ(本社、高崎事業所、みさと工場、つくば工場(一部):CO₂フリー電力を使用)

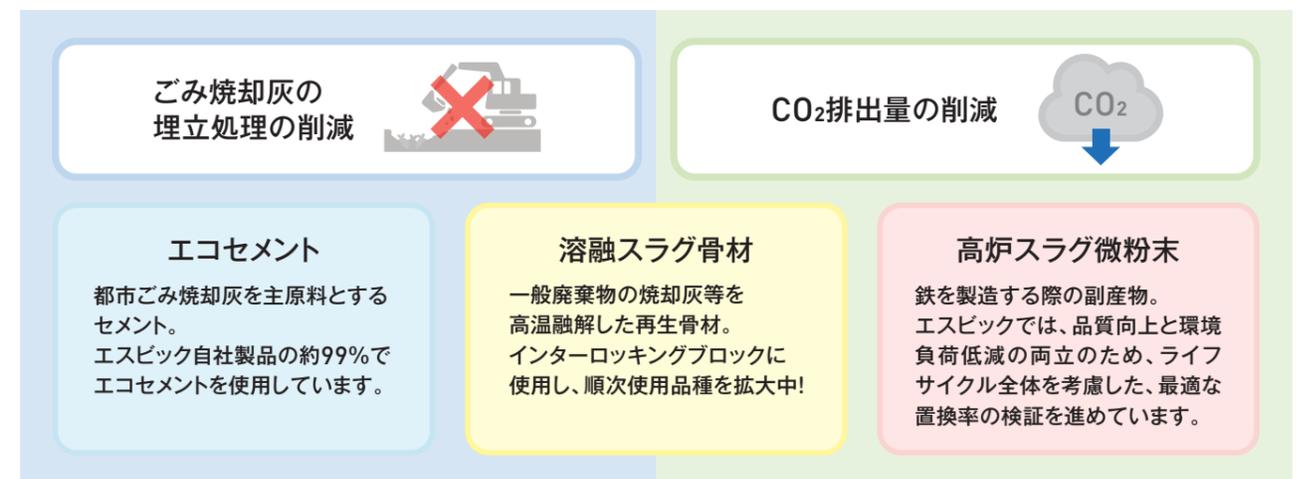


② 環境配慮材料の使用 (Scope3)

環境配慮材料の使用により、循環型社会へ貢献するコンクリートブロックを製造。



循環型社会へ貢献!!



エコセメント
 2024年度使用量
 約2.3万t



高炉スラグ微粉末
 2024年度使用量
 約1.7万t



※セメントを置換していない場合と比較